

第36回横浜マリンボールカップ男子Cゾーン決勝 7月26日(日)

南部ミニバスケットボール連盟選抜 34 vs 63 菊名ミニバスケットボールクラブ

1Q

菊名#7のゴール下のシュートからスタートする。南部選抜はリバウンドからの#11から#13にパスが入り速攻で得点を決める。お互いにディフェンスでプレッシャーをかけ続けるが、南部選抜がファールをし菊名#7にフリースローを与える。南部選抜も負けずに攻め返し、フリースローをもらう。お互いにプレッシャーをかけ続けるが、ファールがかさみフリースローが増える中1Qを終える。(5-12)

2Q

南部選抜#16のレイアップシュートで2Q目がスタートする。菊名#11がリバウンドからのゴール下で得点を決める。南部選抜がタイムアウトを取る。(7-14)タイムアウト後菊名#10が中心となり得点を重ねる。南部選抜も負けずに#17が速攻で得点をきめる。菊名#10がバスケットカウント1ショットをもらったところで菊名がタイムアウトを取る。タイムアウト後南部選抜#16のシュートで得点を決めるも、南部選抜は焦りからかミスが続いてしまう。終始互いに流れに乗れずに2Q目を終える。(17-26)

3Q

菊名#11のゴール下のシュートから3Q目がスタートする。菊名#7と#10も#11に続きシュートを決める。その後南部選抜#7がドライブからシュートを決めるも、菊名#6がシュートを決められ、南部選抜タイムアウトを取る。(19-36)タイムアウト後菊名#10がドライブからシュートを決めるも、南部選抜#14がパスカットから速攻で得点を決める。南部選抜も果敢に攻めるもシュートが入らず#7にリバウンドを取られてしまう。南部選抜#5がゴール下でファールをもらいフリースローを決める。南部選抜#7から#4に良いパスが通りシュートを決める。菊名が流れを掴み点差を22点として3Q目を終える。(46-24)

4Q

菊名#7のゴール下から4Q目がスタートする。南部選抜#13がミドルシュートを決める。その後南部選抜#7のアシストから#13が速攻で得点を決める。菊名#10も負けずに決め返す。互いに得点を決め合いとなる。菊名#7がバスケットカウント1ショットをしつかり決める互いにディフェンスでプレッシャーをかけ続ける中菊名がタイムアウトを取る。(32-57)タイムアウト後菊名#10の速攻をファールで止め、フリースローとなるもシュートが外れる。南部選抜#7が速攻を出しシュートを決める。菊名#7がオフェンスリバウンドを取り、そのままゴール下を決める。(34-61)終始菊名#7がゴール下でのリバウンドを支配し、南部

選抜はドライブからのシュートを中心に得点を重ねていた。(34-63)

協力／横浜市南部ミニバスケットボール連盟技術委員会

